

第6回おおいた建築セミナーin日田
事業部活動の報告
(公社)大分県建築士会日田支部
事業部長 吉田 正浩

第6回おおいた建築セミナーin日田の開催おめでとうございます。11月9日は日田天領祭りの真っ最中でしたので、千年あかりの光にゆられ、天気も良く、華やかな会場周辺は沢山の人々で賑わいました。野村支部長は天気の事を気にしていましたが、そんな心配は全く無用の立派な晴れ男でした。花月川添いには祭りスタッフやボランティアの高校生たちが沢山集まり、準備に汗を流していました。その熱気に負けないよう、建築セミナーの準備も着々と進んで行きました。建築セミナーの全体計画はもとより、関連する担当部との調整、事業部内の調整、依頼、振り分け等、沢山の協議が出来ました。皆さん仕事を抱えての活動でしたが、集中力と実行力、何よりも“やる気”がすばらしいと感じました。

事業部の活動としましては、マリエール会場の全体運営が担当となっていましたので、受付係、接待掛、場内案内係、余興係、駐車場係の責任者と会員がしっかり活動出来たと思います。受付係はベテラン会員に託し、そこにひたの家部会と玖珠支部の協力を頂きました。名札の配布、パンフレットの準備は予定通り順調でした。接待係は日田支部相談役の藤原氏とひたの家部会にお願いし、場内案内係は細やかな時間割りを場内アナウンスで流す事に心掛け、駐車場係は当日の結婚式や祭りで駐車場の確保が難しい事を予想し、江藤工務店に事前に駐車場を借りて対応しました。

講演会は打合せが良く、中島館長の講演は時間が足りないくらい熱の入ったものとなりました。余興は事前に“日田祇園囃子なでしこ会”と打合せを行い、入り時間、駐車台数、控室、演奏会場の準備、演奏人数、演奏時間、交流会の流れ等スムーズな打合せが出来ました。

ペーパータワーは競技のルール、順番、人数、時間、紙枚数、テーブル、計測方法、空調の風の影響等入念に打合せしましたが、計測に担当者がタテ使いとヨコ使いの計測表を準備していて、迅速な計測が出来ましたので、計測時に倒れたタワーも正確に実

測する事が出来ました。競技の際、空調の風を考慮してスイッチは切りましたので、体調を悪くした人が出ないか心配しましたが、11日(月)現在で苦情は入っていないようです。

今回は別府開催で500名の参加予定ですから、温泉を楽しみにしたいと思います。とにかく大盛り上がりで交流会は終了しました。皆様お疲れ様でした。楽しい講演会と交流会をありがとうございました。 終わり。

・
・
・・・(夜なべ談義の事を書くのですか?)・・・汗汗汗・・・m(_ _)m

夜なべ談義では、大いに盛り上がり過ぎてしまい、羽田多目的交流館の周辺は、しんと静まり返った夜中の12時。その事を忘れて大騒ぎ、管理人様に『静かにして下さい!』と注意される始末。付近住民の方々に大迷惑を掛けてしまいました。

翌朝、朝食を作りに来てくださった付近住民の奥様方のお顔を、まともに見られなかった事は言うまでも有りません。『大変申し訳有りませんでした。』

(まとめ)

夜なべ談義の失態は別として、全体を通してスムーズな運営が出来たと思います。日田支部の皆様との距離も縮まり、支部の結束力に改めて感銘致しました。

次回はぜひセミナーin日田の慰労会でお会いしましょう。

(事業部 吉田)